バイオ分野で活躍できる人材の育成
基礎学力の充実と高度な専門性とその応用性の修得を目指す。

学部

バイオ分野の基礎能力の修得

・バイオ技術の修得
・議論とプレゼンテーションの基礎

多彩な
基礎実験科目
専門実験科目
専門演習科目

基礎知識の修得や英語論文等の読解の基礎

多彩な
科学英語演習
基礎専門科目
専門科目

海外留学の選択肢

学部4年:大学院の講義科目を履修可

多面的な基礎知識の修得

数学、化学、物理学、地学
人文科学
コンピューター
特殊講義、特設科目

中高 理科教員(一種免許)

教職科目、実習科目(選択)

大学院　修士課程

国際学会で発表等を行えるグローバルな人材

・最先端バイオ研究の実践
・高度議論とプレゼンテーション
・問題発見・解決能力の養成

必修科目 (単位数)
生物学研究実験（16）
生物学研究演習Ⅰ（2）
生物学研究演習Ⅱ（2）

最新の研究内容や英語論文等の理解

選択必修 (各2単位)
科学技術英語　進化生物学
生化学特論　細胞生物学特論
生体調節学　分子発生生物学
植物生理学　植物生化学特論
分子遺伝学Ⅰ　分子遺伝学Ⅱ

海外留学の選択肢

多面的な専門知識と知財への理解

基礎科目　選択必修 (各2単位)
有機化学特論Ⅰ, Ⅱ
高分子化学特論Ⅰ～Ⅳ

特許の取得に関わる知識
知的財産法

中高 理科教員(専修免許)

専門科目

大学院 博士後期課程

**国際学会発表や国際共同研究の実践
国際的に成果を公表できる人材**

・最先端バイオ研究結果の創出
・問題発見・解決能力の向上

専門となる研究分野
分子生命科学
細胞生命科学

・高度な議論とプレゼンテーション
・最先端の論文等の創出

必修科目 (各2単位)
生命・機能科学研究演習Ⅰ
生命・機能科学研究演習Ⅱ
生命・機能科学研究演習Ⅲ

・多面的な知識の修得と応用

選択必修 (各2単位)
環境・資源科学ゼミナール
エネルギー科学ゼミナール
分子生命科学ゼミナール
細胞生命科学ゼミナール

生命・機能科学特殊講義Ⅰ
生命・機能科学特殊講義Ⅱ
生命・機能科学特殊講義Ⅲ

専門性をグローバルに活躍できるスキル

一貫教育で育成される力

グローバル化・知識基盤社会での活躍に必要な知識

・専門職業人（製薬会社営業職(MR)、バイオ機器技術営業職 など)
・中高 理科教員 (一種免許)

・高度専門職業人
（バイオ関連企業研究・開発職 など)
・中高 理科教員 (専修免許)

研究者、教員
大学教員、大学・研究所研究員、企業研究者、中高 理科教員など

社会への人材のアウトプット